

# 編集後記

統一自治体選挙も前半、後半選が終了しました。千葉県内はほとんど勢力関係に変化はなく、県議会では、長年続く自民党の単独支配が続けられることになりました。単独支配による弊害は、定数削減の現状維持、男女共同参画条例は全国で唯一制定していません、情報公開も進んでいません。しかし、当研究センターの関係者の候補は健闘し、理事の皆さんをはじめほとんどの方が当選しました。県政や市政に新しい風を吹き込んでもらいたいものです。どぶ板選挙に徹して活動し、選挙に強い候補はたくさんいますが、自治研センターに参加して勉強もし、選挙にも政策にも強くなって活動して頂く議員を数多く出したいものと思っております。

今号は連合千葉議員団会議との共同研究事業としての在宅医療に関するシンポジウムの講演録を中心に編集しました。連合議員団会議の選挙前のイベントとしての位置づけもありましたが県教育会館の大ホールに集まり、4時間にも及ぶ長時間の会議に多くの方が最後まで参加していただきました。講師の秋山先生の地域に密着した活動に会場の参加者から多くの質問があり、「ひと」の大切さを学んだ有意義な時間でした。

5月17日大阪市の住民投票で橋下市長のいわゆる「大阪都構想」が否決されました。地方自治を研究する立場からすると朗報です。当センターも大阪市政調査会の澤井勝先生をお招きして講演会を開催し、いかに「大阪都構想」なるものが地方自治と反するものかを学習しました。今後も基礎自治体の権限強化を情報発信を続けていきたいと考えます。

自治研センターは第7回総会を6月13日に開催します。再結成から5年が過ぎ、県内では一定の地位を得つつあると自負しておりますが、組織、財政的な面での体制確立はきわめて不十分です。新たに始めたい事業もありますが当面は組織の身の丈にあった活動を展開してまいります。関係者の皆様の今後とも物心ともどものご支援をお願いします。

副理事長 高橋 秀雄

## 自治研ちば 既刊案内

2015年2月  
(vol.16)



- 巻頭言 理事 千葉県議会議員 網中 肇
- 第9回千葉県自治研集会特集 暴走する権力と民主主義 法政大学教授 杉田 敦
- 第9回千葉県自治研集会特集 パネルディスカッション  
司 会 理事長 法政大学法学部教授 宮崎 伸光  
パネラー 法政大学教授 杉田 敦  
参議員議員 小西 洋之  
弁護士 廣瀬 理夫
- 公共の担い手 「NPO 法人 成年後見サポートアイ」設立  
「NPO 法人成年後見サポートアイ」設立準備会代表 東出 健治
- 連載⑬：数字で掴む自治体の姿 理事長 法政大学法学部教授 宮崎 伸光
- 連載⑭：自治体政策形成のキーワード  
主任研究員（法政大学大学院公共政策研究科客員教授） 申 龍徹
- シリーズ千葉の地域紹介  
佐倉市 歴史と文化 一年を通じて花の咲くまち 佐倉市企画政策課
- 千葉県在宅医療等研究会を立ち上げました！
- 新聞の切り抜き記事から 研究員 鶴岡 美宏
- 今期の入手資料 編集部
- 一般社団法人 千葉県地方自治研究センターの概要（会員募集）
- 編集後記 副理事長 高橋 秀雄

バックナンバーの申し込みは当研究センターまで  
1部800円

## 自治研ちば VOL.17

2015年6月10日発行  
発行 一般社団法人  
千葉県地方自治研究センター  
〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10  
千葉県教育会館新館6階  
自治労千葉県本部内  
TEL 043-225-0020  
FAX 043-225-0021

編集 高橋秀雄  
印刷 (株)メロウリンク企画  
頒価 800円(送料別途)